



LINKPORTABLE

取扱説明書

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

- ⊘ 禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
- ⊘ 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
- ⊘ 分解してはいけないことを示す記号です。
- ⊘ 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
- ⊘ 触れてはいけないことを示す記号です。
- ⊘ 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
- ⊘ 電源アダプタをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

警告

- ⚠ AC アダプタは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。万が一の場合、AC アダプタを容易に引き抜くためです。
- ⊘ 付属品以外の電源コードは使用しない。火災の原因になることがあります。
- ⊘ 船舶などの直流(DC)電源には接続しない。火災の原因になります。
- ⊘ 電源コードを束ねた状態で本機を使用しない。火災・感電の原因になります。
- ⊘ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。電源コードが破損して火災・感電の原因になります。
- ⚠ 電源コードが破損した場合(芯線の露出や断線など)には、販売店または弊社サービスセンターに交換(有償)を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- ⊘ タコ足配線しない。発熱により火災・感電の原因になります。
- ⊘ テーブルタップ(延長コード)を使用しない。発熱により火災・感電の原因になります。
- ⊘ 雷が鳴りはじめたら、電源アダプタには触れない。感電の原因になります。
- ⊘ 電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを本機の下敷きしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ⚠ 煙が出る場合、異常なおいや音が出る場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜く。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。
- ⊘ 水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。火災・感電の原因になります。
- ⚠ 本機の内部に水などが入った場合は、AC アダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- ⊘ 本機の内部に異物を入れない。万一、本機の内部に異物が入った場合は、AC アダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社サービスセンターに点検をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ⊘ アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- ⊘ 分解や改造をしない。感電の原因になります。
- ⊘ 調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所に設置しない。火災・感電の原因になることがあります。
- ⊘ 直射日光があたる場所や、温度が異常に高くなる場所(暖房機のそばなど)に設置しない。キャビネットや内部回路に影響が生じ、火災の原因になることがあります。
- ⚠ オーディオ機器を接続するときは、それぞれの機器の取扱説明書に従い、指定のケーブルを使用して接続する。指定以外のケーブルを使用すると発熱し、やけどの原因になることがあります。

注意

- ⊘ 濡れた手でコンセントを抜き差ししない。感電の原因になります。
- ⚠ 長期間本機を使用しないときは、AC アダプタをコンセントから抜く。火災・感電の原因になります。
- ⊘ AC アダプタを抜くときは、電源コードを引っばらない。電源コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。
- ⚠ AC アダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。AC アダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。
- ⊘ ほこりや湿気が多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。
- ⊘ 不安定な場所や振動する場所に設置しない。本機が落下や転倒して、けがの原因になります。
- ⚠ 移動するときは電源スイッチを切り、すべての接続を外す。接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- ⊘ 薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

電波に関するご注意

本機は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器(電子レンジやコードレス電話など)で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信/受信ができなくなる場合があります。

- 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります。)
- ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります。)
- テレビにノイズが出た場合、本機(および本機対応製品)がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機(および本機対応製品)をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

⚠ 注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。
- 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること。
- 本機に掲示している証明表示を消したりはがすこと。

周波数について

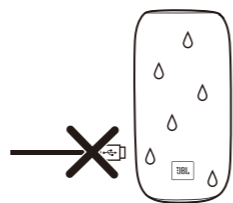
この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FHSS (周波数拡散方式) を採用し、想定される干渉距離は約 10m です。



この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談して下さい。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせ下さい。

本機の防水性能について



本製品は、防水規格 IPX7 相当の仕様となっています。一定水深(1m)の条件に水没しても内部に浸水しない「防浸形」です。

- ※ 完全防水ではありませんので水中では使用しないでください。
- ※ 本機に付属の USB ケーブルと充電用クレードルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所では使用しないでください。
- ※ 海水や温泉、入浴剤など、水道水以外の液体がかからないようご使用ください。
- ※ 本機を充電用クレードルに載せる前に、水分を十分に拭き取ってください。

万一、本機の内部に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。

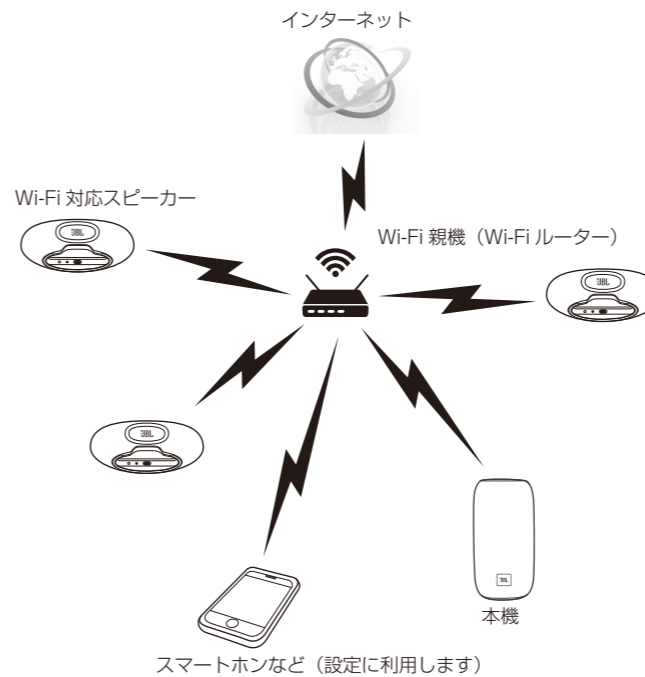
本機をご利用いただくための Wi-Fi 環境

本機のスマートスピーカーとしての機能をお楽しみいただくため、以下のような Wi-Fi 環境において本機をお使いください。図中、「Wi-Fi 対応スピーカー」は、適宜その他の Wi-Fi 対応機器(照明器具など各種の Wi-Fi 対応家電)に置き換えてご覧ください。

※ Wi-Fi 対応スピーカーは、Chromecast 内蔵のものがが必要です。

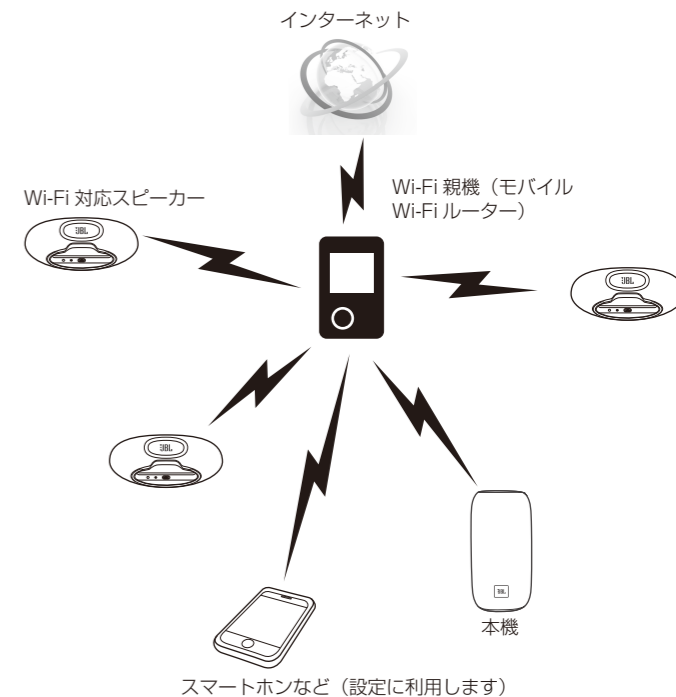
▶ Wi-Fi ルーターを利用した屋内 Wi-Fi 環境

屋内用の据え置き型 Wi-Fi ルーターを Wi-Fi 親機として利用します。



▶ モバイル Wi-Fi ルーターを利用した屋内 / 屋外 Wi-Fi 環境

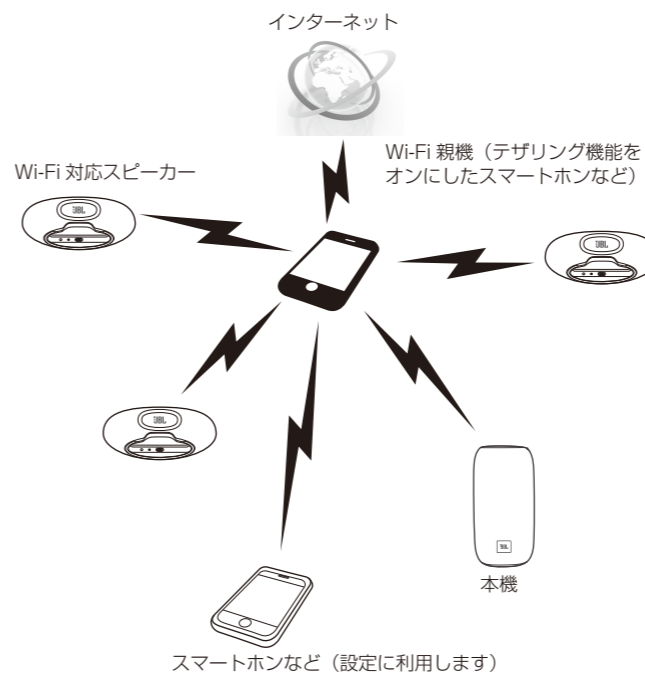
屋内外で使用できるモバイル Wi-Fi ルーターを Wi-Fi 親機として利用します。



▶ スマートホンなどのデザリング機能を利用した Wi-Fi 環境

デザリング機能を持ったスマートフォンなどを Wi-Fi 親機として利用します。

本機の Wi-Fi 接続のために、もう 1 台のスマートフォンなどに Google Home アプリをインストールして設定する必要があります。



ご注意

Wi-Fi 親機のスマートフォンは Wi-Fi ルーターとして動作するため、本機の初期設定を行うことはできません。本機の初期設定を行う場合は、別のスマートフォンなどで行ってください。

ご注意

Google および Apple の意向により、仕様やアプリの名称、設定方法、操作方法などが予告なく変更されることがあります。

付属品

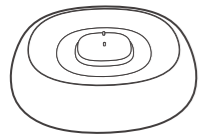
お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- USB ケーブル (Type C ⇄ Type A)



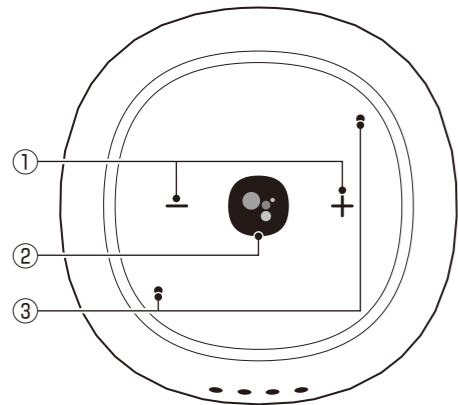
- 安全シート (安全に関する重要な指示)
□ クイックスタートガイド (QUICK START GUIDE)
□ 保証書 (WARRANTY CARD)

- 充電用クレードル



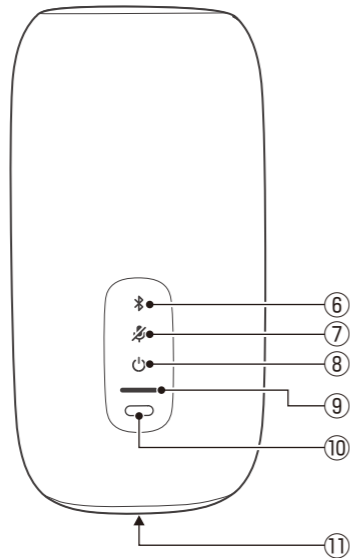
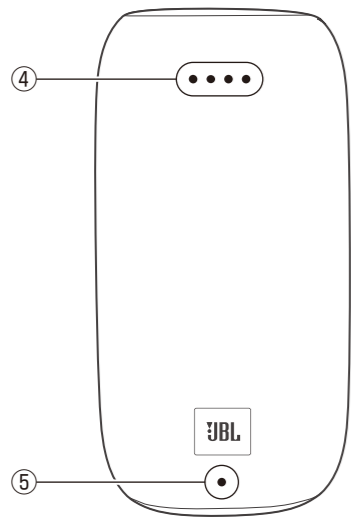
各部の名称

▶ 上面



- ① 音量+ / - ボタン
- ② Google アシスタント ボタン (●)
- ③ マイク (2カ所)

▶ 正面 / 背面



- ④ ステータス LED
Google アシスタント が発話中など、本機がアクティブな状態のときに点滅します。
- ⑤ Wi-Fi インジケータ (○)
- ⑥ Bluetooth ボタン (✳)
- ⑦ マイクミュートボタン (🔇)
- ⑧ 電源ボタン (⏻)
- ⑨ バッテリーインジケータ
- ⑩ USB Type-C コネクタ (充電用)
- ⑪ 充電用コンタクト
付属の充電用クレードルに載せるだけで充電が可能です。

充電する

付属の USB ケーブルまたは付属の充電用クレードルを使って充電します。充電時間は約 3.5 時間*です。

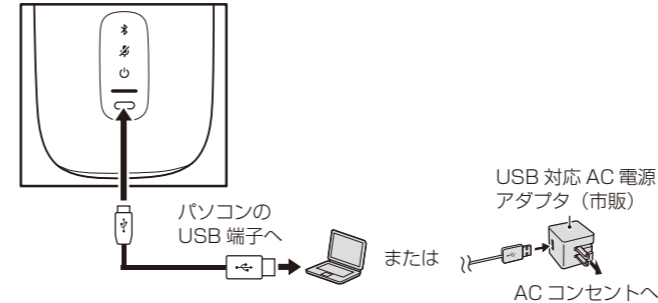
* 5V/2A 供給時、内蔵電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。

充電は以下の方法があります。

▶ 付属の USB ケーブルの場合

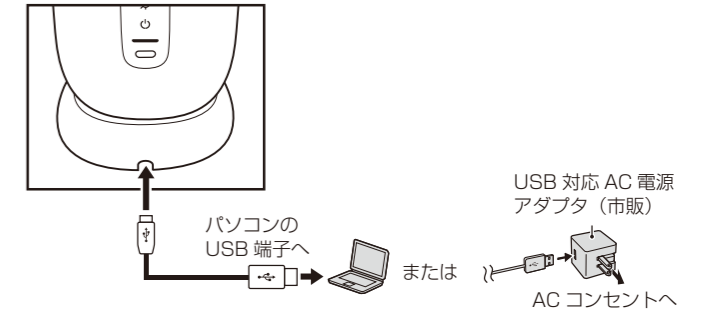
- ① USB コネクタに USB ケーブルを接続する。
- ② USB ケーブルを、お手持ちのパソコンまたは、市販の USB 対応 AC 電源アダプタを使用して、コンセントに接続する。

* 本機が濡れている場合は十分に水分を拭き取ってから充電してください。



▶ 付属の充電用クレードルの場合

- ① 付属の充電用クレードル裏面の USB コネクタに USB ケーブルを接続する。
 - ② 充電用クレードルの上に、本機を正しく置く。
 - ③ USB ケーブルをお手持ちのパソコンまたは、市販の USB 対応 AC 電源アダプタを使用して、コンセントに接続する。
- * 本機が濡れている場合は十分に水分を拭き取ってから充電してください。



充電中は、本機のバッテリーインジケータが点滅し、だんだんと白色ゲージが伸び満充電になると消灯します。

内蔵電池残量について

本機のバッテリーインジケータで、電池残量の目安を確認できます。確認したい場合は、音量ボタン (-) (+) ボタンなどを押してください。

ご注意

- 付属の USB ケーブルと充電用クレードルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所で、充電を行わないでください。
- 付属の USB ケーブルおよび市販の AC 電源アダプタをご使用ください。
- 充電の最大速度は 5V/3A です。これ以下の AC アダプタを利用する場合は、AC アダプタの供給能力に合わせて充電されます。

本機をセットアップする

ここでは、本機を Wi-Fi 親機と Wi-Fi 接続し、Google アシスタントを利用できるようにするためのセットアップの手順を説明します。そのために、スマートホンなどのデバイス* (以下デバイスと表記) に Google Home アプリをインストールし、Google Home アプリを操作して本機を Wi-Fi 親機と接続します。

* デバイスには、あらかじめ Google アカウントの取得が必要です。

* Bluetooth 接続を行うためにもセットアップを完了させる必要があります。

* Wi-Fi 親機はインターネット回線に接続している必要があります。

ご注意

必ず本機を Wi-Fi 親機の電波到達範囲内で、Wi-Fi 電波が非常に強いところに設置してください。

▶ Google Home アプリをインストールする

お使いのデバイスのブラウザで「Google Home」を検索してダウンロード・インストールします。Google Home アプリのインストールが終了しても、まだ起動はしないでください。

▶ セットアップする

本機を電源に接続したら、以下の手順でセットアップします。以下の手順は、デバイスが iPhone の場合の一例です。

- ① デバイスの Wi-Fi と Bluetooth を「オン」にする。
Bluetooth を「オン」にしたときの画面例：



- ② 本機の電源を入れる。
- ③ Google Home アプリを起動する。
「追加」をタップするか、「1 台のデバイスをセットアップ」をタップしてください。

以降は Google Home アプリの表示に従ってセットアップを完了してください。

ご注意

- Wi-Fi への接続の際に暗号化キーの入力が必要になる場合があります。



- セットアップの途中で失敗したり、中断した場合は、一度本機をリセットしてから、再度はじめてからセットアップを行ってください。

▶ その他の機器を Wi-Fi 接続する

Wi-Fi 対応スピーカーや Wi-Fi 対応家電など、本機のスマートスピーカー機能で制御したい機器の Wi-Fi 接続のしかたについては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

本機のアップデートについて

本機にはソフトウェアのアップデートが提供されることがあります。一部の機能は最新版のソフトウェアをご利用いただくことができます。

アップデートは以下の方法があります。

- セットアップの最終段階でアップデートが行われる
- 本機の電源を夜間に入れて、インターネットおよび Wi-Fi 接続中に自動的にアップデートが行われる

Bluetooth 接続で使用する

Bluetooth 機能を使ってストリーミング再生を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応機器を認識させる「ペアリング」が必要となります。本機と機器を一度ペアリングすれば、その後に再度ペアリングを行う必要はありません。

▶ 準備

本機を電源に接続し、Google Home アプリによるセットアップを行います。お買い上げ直後、電源に接続しただけの状態では Bluetooth 接続はできません。

セットアップ後は、Wi-Fi およびインターネット回線に接続していても Bluetooth 接続が可能です。

▶ iPhone/iPod/iPad でペアリングを行う

- ① 本機の電源を入れる。
バッテリーインジケータが白く点灯し、起動音になります。
- ② Bluetooth ボタン (📶) を押す。
- ③ iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。
「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。
Bluetooth に接続できる機器の一覧が表示されます。
- ④ 機器の一覧から本機を選択する。
デバイスに「接続済み」と表示され、本機で電子音が鳴るとペアリングが完了します。
例：「JBL-LinkPortable」を選択した場合



▶ その他の機器でペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

- ① 本機の電源を入れる。
- ② 電子音が鳴るまで Bluetooth ボタン (📶) を長押しする。
ペアリング設定状態になります。
- ③ 相手側機器をペアリング設定状態にする。
接続する機器側で、本機を検出可能な状態に設定します。
バスキーが必要な場合は「0000」と入力します。
一部の機器では、接続を確認するメッセージが表示されます。

電子音が鳴ると、ペアリングは完了です。

本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶していますので、ペアリングを行ったあとは、本機の電源を入れ、接続したい機器の Bluetooth をオンにするだけで Bluetooth 接続することができます。

▶ Bluetooth 接続を解除する

iPhone/iPod/iPad で解除する

Bluetooth 対応デバイスの「このデバイスの登録を解除」を選択してください。

その他の機器で解除する

接続している機器を Bluetooth 設定状態にし、Bluetooth を「オフ」にします。

AirPlay2 をセットアップする

AirPlay 2 をご使用の場合は、Apple Home アプリを使用して本機をセットアップできます。

iPhone や iPad などのデバイスから、音楽や動画などを家庭内の Wi-Fi ネットワークを経由して AirPlay 対応機器でストリーミング再生することができます。
また iPhone の画面を Apple TV ヘリアルタイムに出力する機能としても使うことができます。

以下の手順でセットアップします。

- ① ホームアプリを開き、右上の + をタップする。
- ② [アクセサリを追加] をタップする。
- ③ [コードがないか、スキャンできません] をタップする。
- ④ 近くのアクセサリの本機をタップする。
[接続中...] になり、[アクセサリが追加されました] が表示されます。
本機用に名前を付けて、本機が設置されている部屋を選択します。
- ⑤ 完了をタップする。

Chromecast built-in を使う

Chromecast 対応のアプリからコンテンツをキャストすることができます。

アプリ上の Chromecast アイコン (📺) をタップして、本機を選択してください。

ご注意

本機の名称はセットアップ時につけた部屋の名前になります。変更する場合は Google Home アプリで行ってください。

動作中のご注意

本機はバッテリーの駆動中も一定時間経過後に自動的にスタンバイに入ることはありません。バッテリー切れになると、電源がオフになります。

バッテリー駆動時間は最大 8 時間です。それ以上の長時間タイマーやアラーム設定の際には充電状態にすることをおすすめします。

※ 最新版ソフトウェアへのアップデートが必要な場合があります。

本機をリセットする

本機の設定情報をリセットすることができます。

リセット方法は以下のとおりです。

- ① 電源を入れる。
- ② 起動音が鳴ったらマイクミュートボタンを 10 秒長押しする。
自動的に再起動します。

トラブルシューティング

症状	解決法
本機の電源ボタンを押しても電源が入らない。	本機が充電されているかご確認ください。
電源は入るが、音が出ない。	Wi-Fi 環境に接続されているか、または Bluetooth 接続されているかご確認ください。 オーディオ機器側の再生が一時停止になっていないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がり過ぎている場合は音量を下げてください。
Google アシスタント を利用できない。	Wi-Fi 親機の AP アイソレーションがオフになっていることをご確認ください。AP アイソレーションがオンになっている場合は、オフにしてもう一度 Google Home アプリによる設定を行ってください。 Wi-Fi 親機の UPnP が有効になっていることをご確認ください。UPnP が無効になっている場合は、有効にしてもう一度 Google Home アプリによる設定を行ってください。
Bluetooth でペアリングできない。	Bluetooth デバイスが本機と対応しているかどうかご確認ください。 別のデバイスと接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶していません。音楽を再生したいデバイスを再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth デバイスをすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。 セットアップが正しく完了したかどうかをご確認ください。

主な仕様

製品名	JBL LINK Portable
タイプ	Google アシスタント 搭載ポータブルスピーカー
再生時間・充電時間	最大約 8 時間再生・約 3.5 時間充電 (5V/2A 時) ^{※1}
防水機能	IPX7 ^{※2}
サイズ (H × W × D)	170 × 88 × 88 (mm)
重量	約 735g
Bluetooth	バージョン 4.2 (Class 2)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
Wi-Fi	IEEE802.11a/b/g/n/ac
Wi-Fi 周波数	5GHz/2.4GHz
周波数特性	65Hz - 20kHz
スピーカー構成	49mm 径ドライバー× 1、 パスシブrajエター× 2
アンプ出力	最大 20W
付属品	充電用 USB Type-C ケーブル(1.2m、5V3A 対応)、充電用クレードル

※1 ・充電・再生時間は、ボリュームレベルや再生内容により異なります。また、組みあわせる AC アダプタの性能によって充電時間は変動します。最大 5V/3A での充電が可能ですが、供給可能な AC アダプタが必要です。本製品には AC アダプタが添付されておりませんので、充電には市販品をお使いください。

- ・高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光があたり、風通しの良い涼しい場所で保管してください。
- ・電池を保護するため、半年に一度は充電を行うことをおすすめします。

※2 防水性能 IPX7 は、水深 1m の水中にスピーカーを最大 30 分間入れても浸水しないと定義されています。

▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください

▶ 本機の廃棄について



Li-ion

本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。

リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。

本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒に廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

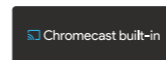
▶ 製品に関するお問い合わせ

<http://jp.jbl.com/support-product.html>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご利用ください。

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間：土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Google、Chromecast built-in は Google LLC の商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認証マークです。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- JBL は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。
- iPhone、iPod および iPad は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2019 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.